

おひさまだより



2018年度3月号
社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園 園長 田淵弘子



春の日差しを受けて木々の新芽が顔を出し、頬をなでる風が柔らかく感じられる季節になりました。

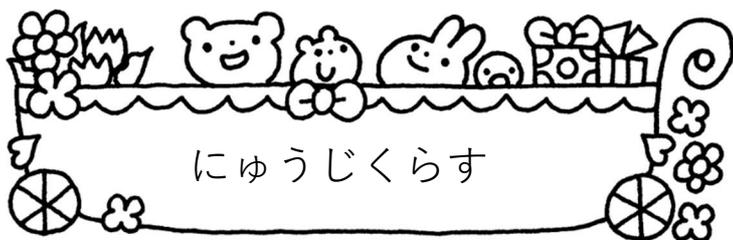
5歳児クラスにとっては卒園まで残りわずか！「いっしょにあそぼう」と笑顔で声をかけ合い、友だちと過ごす時間を大切にしている姿に、胸がほんのり温かくなります。進級する子どもたちは、4月から急に新しい環境に移るのではなく、徐々に周囲の状況に慣れていきたいと思っています。今度は「〇〇ぐみ」と進級への憧れを話す子どもたちの瞳からは、たくさんのときめく気持ちがあふれています。ひとつ大きくなるうれしさや、少しの緊張など、一人一人の心の動きを見守り、穏やかな気持ちで4月を迎えることができるように、寄り添いたいと思います。



3月の行事

1日(金) そろ組お別れ遠足	
4日(月) にこにこまんバイキング	
5日(火) 幼児防犯教室	
6日(水) おはなし会	
18日(月) 幼児誕生会	
19日(火) にこにこまんバイキング	
23日(土) 卒園を祝う会	
25日(月) 乳児誕生会・にこにこサロン	

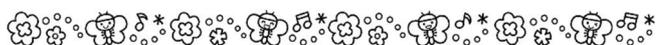




あひる・りす組は、自分の気持ちが上手に表現できるようになりました。
ひよこ組はミルクが主食だった子もいましたが、みんな完了食になったり、歩けなかった子が自分の足で公園まで行けるようになったり。。。子どもたちの成長を見られたのはとても嬉しいことです。さまざまな経験を通して、根っこにたくさん栄養を蓄えることができました。



いつでもどんなときも、そっと寄り添いたくさん遊んでくれたそう組ともお別れです。「喜んでくれるかな？」一人一人の顔を思い浮かべながら、心をこめてプレゼントを作る真剣な表情のうさぎ・きりん組の子どもたちの心の中に、そう組の大きな優しさがそっと息づき、受け継がれていることを感じます。



【そう組 ドッチボール大会！】

2月20日に貝の浜公園にて、他の保育園との交流でドッチボール、リレーを楽しみました。そう組は日々練習を重ねたり、前々から念入りな作戦をたてたりして気分は盛り上がっていました。当日は保育園のお友だち全員で公園に応援にきてくれました。そう組はますます大はりきり。私（園長）は残念ながら最後まで応援できずに帰ってきましたが、そう組のみんなは園に戻るやいなや事務所に飛んできて「えんちょうせんせい、かったよ！」と満面の笑みで報告しに来てくれました。
とても楽しい時間を共有したことを、みんなの表情から読み取ることができました。



【保護者アンケートのお願い】

今年度も残り1か月となりました。「保護者アンケート」のご協力をお願いしたいと思います。アンケート用紙の準備が整い次第配布をいたしますので、ご多忙な折とは存じますがどうぞよろしくお願いいたします。アンケート集計結果につきましても、後日ご報告させていただきます。

【自己評価】

生麦保育園の保育士たちは、毎月各自で目標をたてて月が終われば振り返りをおこないます。自己研鑽のために研修も参加しています。まだまだ足りないところはありますが、来年度もさらに磨きをかけて保護者の皆さまに寄り添う、子どもたちが安心して通園できる保育園を目指していきます。

【お礼】



今年度から園長を交代し、不慣れなゆえに行き届かない部分が多々あったと思いますが、保護者の皆さまのおかげで一年を過ごすことができました。職員にとっても子どもたちを支えているつもりが、支えられてきた日々でもありました。数々のご協力ありがとうございました。